

消防業務紹介

～ 消防吏員の様々な業務を
職員の声とともに紹介します～

消防局の勤務形態には、8時45分から翌朝の8時45分まで24時間勤務を行う「交替制勤務」と平日の8時45分から17時15分まで勤務する「毎日勤務」があります。

全国の7割の消防本部では二交替制勤務をとっていますが、当市では**三交替制勤務**をとっており、『当直日』、『家に帰る日になる非番日』、『丸1日休みとなる週休日』を1サイクルとして、3日に1回24時間勤務を行っています。

三交替制勤務は、体を休める時間もプライベートな時間も多く確保できます。

それでは、当局の交替制勤務者と毎日勤務者の業務内容を紹介していきます。

警備隊



警備隊は消火活動を主な任務としており、いち早く火災現場等へ到着して活動できるよう、地水利調査や火災防ぎょ訓練等を行い、各種災害に備えています。

東消防署古和釜分署 石川 結菜 (令和4年入局)

人の役に立つ仕事がしたい！と意識した時、真っ先に思い浮かんだのが女性消防官でした。私は体が小さいですが、市民のために、女性ならではの目線の消防官になりたいと強く思いました。

私が勤務している古和釜分署は消防訓練センターに隣接していることもあり、日中はほぼ毎当直 災害対応の訓練を行っています。夜間は、勤務に必要な事務処理を行い、空き時間を利用して自主訓練を行っています。

船橋市消防局は、女性だからではなく女性だからこそ！を叶えられる職場です。男性職員の中で体力面で敵わない部分もあり、辛い訓練も多くありますが、訓練後の自分の成長を楽しみながら、全力で頑張り日々精進することを心掛け、女性目線の災害対応を身に着けるために頑張っております。

こんなやりがいのある仕事が他にありますか？市民の安心安全のため、船橋市消防局と一緒に仕事をしましょう！



化学隊



化学隊は、NBC災害と呼ばれる毒劇物、放射性物質などに起因した災害に対し、専門知識と専用資機材をもって救助活動等を行う隊です。芝山消防署前原分署の警備隊が兼務しています。

芝山消防署前原分署 田中 昌磨（平成29年入局）

小学校の職場体験で消防署を見学した時、市民の安全を守るために災害現場へ挑む消防士がヒーローのように見えました。

また、小学生の頃に実際に東日本大震災を体験し「ひとりでも多くの人を助けられるようになりたい」という思いが強くなり、消防士になることを決意しました。

現在は、化学隊員としてNBC災害に対応するため、専用資機材の取り扱いや想定訓練を実施しています。

困難を極める現場も、信頼できる仲間がいるからこそ、立ち向かうことができます。

消防士は「誰かの役に立ちたい」という思いが力となります。皆さんと一緒に働ける日を心待ちにしております。



水難救助隊



水難救助隊は、特別な教育を積んだ潜水士資格を有した隊員で編成された隊で、市内における様々な水難事故に出動します。中央消防署第二小隊（警備隊）が兼務しています。

中央消防署 堀内 敦貴（平成31年入局）

私は小さい頃から水泳を習っており、泳ぐことが得意でした。

将来、働く上で自分の強みは何だろうと思い返すと、やはり泳ぐことであり、自分の得意なことを活かせる仕事がしたいと思うようになりました。

また、自分が育ってきた船橋市で働きたいという思いもあり、船橋市の水難救助隊の存在を知り、消防士を志すこととしました。

水辺の救助活動は水面だけではなく、水難資機材を身に着け、水中でも行います。

言葉を交わせず、視界が悪い水中でも要救助者を救出できるよう、日々訓練に励んでいます。とてもやりがいのある仕事です。

皆さんと一緒に働けることを楽しみにしています。



豆知識 ※船橋市消防局では専門的な業務に関わるのは救急隊や救助隊だけではなく、警備隊であっても様々な専門的な業務に携わることができます。

救助隊



救助隊とは人命救助のための専用資機材を100種類以上取り扱う人命救助のスペシャリストであり、船橋市消防局には「高度救助隊」が2隊（中央消防署及び東消防署）、「特別救助隊」が1隊（三咲分署）、「兼任救助隊」が1隊（行田分署）配置されており、あらゆる救助事案に対応しています。

高度救助隊員 中央消防署 細矢 大貴（平成31年入局）

小学6年生の時に発生した新潟中越地震で救助隊員が、子供を抱きかかえながら救出した姿に憧れを持ちました。

自分も人命救助の最前線で、助けを求める人のために市内だけでなく国内、国外で人命救助をしている消防吏員として、人々の安全と安心を守りたいと思い消防吏員を目指しました。

現在は、高度救助隊員として日々、訓練実施及び災害対応にあたっています。入局した頃は、三連はしごや消火用ホースの取扱いなどできないことが数多くありましたが、諦めずに訓練を継続したことで、高度救助隊員になることができたと思っています。

今後も、災害現場で1秒でも早く人命を救出できるよう、日々訓練及び自己研鑽を重ねていきます。

私は、生まれ育った船橋市の安全と安心を守るこの仕事にとっても誇りを持っています。

我々消防吏員が、「疲れた」「辛い」で諦めてしまったら、人の命は救えません。「人のために！」と熱い志を持った皆さんと勤務できることを楽しみにしています。



高度救助隊員 東消防署 横 恵太（平成31年入局）

幼い頃にテレビを見た危険な災害現場に果敢に立ち向かう消防士は、私のヒーローであり憧れでした。「自分の生まれ育った船橋市の安心・安全を守りたい。」「災害現場の最前線で人々を助けたい。」という思いから、消防吏員を目指しました。

救助に係る各機関の中でも、消防は市民に一番身近な存在であり、災害時には、誰よりも早く現場に駆け付けます。

中でも特別救助隊は、火災や交通事故などに必要な専門的な知識を身に付け、より円滑な救助活動を行う必要となります。

このような円滑な救助活動や災害現場で常に冷静で視野を広く持てるように、また上司や後輩から信頼される隊員を目指して日々訓練に励んでいます。

消防士は自分の苦手を克服し、得意を伸ばせる職業だと私は思っています。災害現場活動だけでなく、幅広い形で市民から頼られる仕事なので、人々の役に立ちたい、また、災害現場の最前線で人々を助けたいという熱い思いのある人をお待ちしています。

船橋市の安全と安心を私たちと一緒に守って行けたら嬉しいです。



豆知識 ※高度救助隊とは、画像探索機や熱画像直視装置などの高度な装備及びその装備を積載できる救助工作車を有し、人命救助に関する専門的かつ高度な教育を受けた隊員で編成された救助隊です。

救急隊



救急隊は、急病人や交通事故及び災害によるけが人などに応急処置を施しながら病院等に搬送します。

救急隊員は、応急処置の知識及び技術を高めるため、各種研修や高度な救急資器材の取扱い訓練に日々励んでいます。

夏見消防署 山澤 卓也 (平成30年入局)

私は、中学生の頃テレビで見た消防官の姿に憧れを抱き、看護師として働く母の背中を幼い頃からみていたこともあり、医療の知識も携えて災害現場の最前線で働いてみたいと思い、救急救命士の資格を持つ消防吏員を目指しました。

現在は、救急救命士として傷病者に寄り添い、症状を悪化させないように、先輩・同僚とともに迅速かつ確実に状態を判断し、適切な病院へ搬送しています。今後は、憧れの上司のような救急救命士になれるよう自己研鑽に励んでいきます。

船橋市は中核市の中で人口が一番多い規模の大きな街ということもあり、出勤も多く、様々な救急現場を経験できると思います。体力的、精神的にも大変な場面もありますが、搬送した先で傷病者、家族に頂く『ありがとう』と『笑顔』はかけがえのないものになります。

船橋市民の笑顔を守るため一緒に船橋市消防局で働きましょう。



特別救急隊



特別救急隊は、常に医師が同乗して出動する救急隊で、生命の危険がある傷病者を救命するため、救急現場に最も近い救急隊と同時に出動します。医師と救急隊員が連携し、一刻も早く高度な医療を提供することを目的とした救急隊です。

救急課 中野 滉二郎 (平成26年入局)

幼少期、交通事故で大怪我をしたときに救急隊が素早い判断や迅速な処置を行っていただき、病院へ搬送してくれたことで一命を取り留めた体験があります。その経験から、私自身も人命を守りたいという気持ちが芽生え、消防吏員を目指しました。

入局後、しばらくは警備隊員及び救急隊員として勤務し、内部の選考試験を経て救急救命士となるため救急救命東京研修所に入校し、救急救命士の資格を取得しました。

現在はドクターカーを運用する特別救急隊員として、同乗する医師とともに出動しています。

今後も病院前救護のプロフェッショナルとして高い意識を持ち、職務を遂行していきます。

船橋市消防局は、熱い気持ちや志を持ったみなさんを待っています。船橋市と市民の安心安全のために私たちと一緒に働きましょう。



豆知識 ※救急救命士の資格を持っていなくても、千葉県消防学校の救急課程を修了すれば、救急隊員として従事することができます。また、消防局内の内部選考試験で優秀な成績を修めれば、救急救命士免許を取得するための研修所へ入校することができ、その経費は消防局が負担します。

指揮隊



指揮隊は、火災現場等において各隊の活動の指揮を執る部隊で、中央消防署、東消防署、北消防署の3つの消防署に1隊ずつ配置されています。現場での活動方針の決定や無線を活用した現場統括指揮のほか指令室との連絡、情報収集などを主な任務としています。

指揮指令課 小山 竜五 (平成28年入局)

私は以前、一般企業で働いていたのですが、人命救助の最前線で活動する消防士になりたい夢を諦めきれず、働きながら勉強をして、船橋市消防局に入局することができました。

指揮隊は、災害情報の収集や活動隊の統制などを行っているため少し地味に感じますが、指揮隊がいなければ活動隊の統制が取れなくなってしまう重要なポジションです。

働いていれば、うまくいかないことや落ち込むこともあります。入局した時の気持ちを忘れることなく、これから努めていきたいと思っています。

指揮隊のことも知ってもらい、消防士を目指すきっかけになってもらえれば嬉しいです。



指令係



指令係は、市内の通報者から119番通報を受け、火災や救急など各種災害の現場出動する各部隊へ迅速に出動指令を掛け、現場からの無線統制などを行っています。

指揮指令課 横山 温 (平成31年入局)

中学生のころの私の目には、身を挺して働く消防士がヒーローに見えていました。災害に立ち向かう勇ましい姿は、私の憧れ、そして夢となり、必ず消防士になると学生時代に決意して、火災や災害から1人でも多くの人を助けられるよう、勉強だけでなく体力作りにも取り組み、消防士を目指しました。

現在は、通信指令員として119番通報を受けています。

全ての災害は1本の通報から始まります。

通信指令員の業務は、全ての災害に関わることができる唯一の業務であり、誇りを持って従事しています。

市民の安心安全のために働く、とてもやりがいのある仕事です。



署予防係



当局には、3つの消防署（中央消防署、東消防署、北消防署）に予防係が設置されており、防火対象物の各設備や管理状況が消防関係法令に適合しているかどうかを確認する立入検査を実施し、各消防署の管轄する地域の防火安全の確保に努めています。

中央消防署 玉置 ひろみ（平成15年入局）

学生の頃は保健衛生学を専攻していました。顕微鏡をのぞく仕事もいけれど、人と接する、人の役に立つ仕事に就きたいなと思い、家族に消防官がいて、やりがいのある素敵な職業ということもわかっていたこともあり、当時は女性消防士がまだ少なかったのですが、チャレンジする気持ちで採用試験を受けました。

現在は、火災を「予防」する係として、立入検査や広報活動を実施し、みなさんが安心して暮らせる街を目指しています。また、私には3人の子供がおりますので、消防士としても、お母さんとしても日々奮闘しております。

「困っている誰かの役に立ちたい」という気持ちを仕事に活かせることは、とても誇りに思っており、毎日が充実しています。

妊娠・出産・育児等、様々なライフイベントを経て、消防士としての仕事が続けられる勤務環境がここにはあります。



局予防係



局予防係は、上記の署予防係と同様に火災を未然に防ぐため、市民に対する住宅防火の呼びかけなどを行っていますが、市民等が多く出入りする大規模な建築物の立ち入り検査や市内の企業等へ防火対策の指導をする等の業務も行います。

予防課 小栗 翔太（平成28年入局）

中学3年生の頃、被災地で活動している救助隊をテレビで見て自分も将来、人を助ける仕事がしたいと思いました。

就職活動の時、人を助ける様々な仕事の中でも、消防は助けを求める人に真っ先に手を差し伸べ、人命救助に直結する志がとても高い業務を行っていると思い、消防士を志望しました。

消防は「火消し」のイメージが大きいと思いますが、私は消防に求められている最も重要な業務の一つである「火災を未然に防ぐ」ための火災予防業務に従事しています。

火災予防業務には、立入検査や消防用設備の設置指導、火災調査、予防広報など多岐に渡ります。

「人々を守りたい」「市民の方が安心して暮らせるようにしたい」という熱い気持ちを持つ人をお待ちしています。



装備係



装備係は、消防ポンプ自動車や救急用自動車等の各種消防車両を更新する際の車両設計業務、車検などの維持管理に必要な事務及び消防業務に必要な各種資機材の更新・整備の事務を行っています。

財務課 久木野 友基（平成31年入局）

私自身は船橋市出身で、お世話になった方々や地元へ恩返ししたいという思いがあり、野球で培った体力も活かして地域に密着した職業である消防職員を目指しました。

現在は、消防車や救急車の設計や維持管理業務を行う装備係員として勤務しています。中でも車両の設計業務は災害現場で活動する隊員が活動し易くなるように考えて設計します。

設計した車両が形となるので、とてもやりがいのある仕事です。当局には消防隊や救助隊、救急隊以外にも様々な業務があり、現場活動だけでなく様々な仕事があります。

私たちには、熱い気持ちや志を持った皆さんの力が必要です。その力は『船橋市を変えていく力』となります。ぜひ、船橋市であなたの力を発揮してみませんか。



経理係



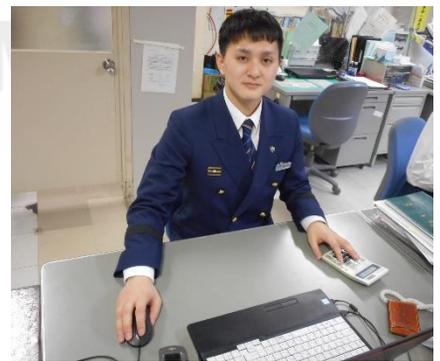
経理係は、職員の給与関係事務をはじめとし、職員の被服（制服等）の貸与、予算・会計・契約関係事務、さらには国や県からの補助金事務などお金に係る業務を行っています。

財務課 石井 勁多（令和2年入局）

幼い頃から生まれ育った地元へ貢献したいという夢を持っており、大学生の時に高校の同級生が船橋市消防局の文字を背中に背負い活動している姿をみて憧れを持ち、自分も船橋市を背負って仕事がしたいと考え、船橋市消防局を目指しました。

現在は、職員の手当と契約事務を担当しています。適切に手当を支給するための対内的な事務と業者との契約に関する対外的な事務とで覚えることが多く大変ですが、とてもやりがいのある仕事です。今後は予算や補助金についてより深く知識をつけ組織全体のこれからをみて仕事ができるようになりたいです。

消防には現場活動以外にも様々な業務があります。直接、人命救助に携わらない業務であっても、熱い気持ちや志は必要となります。和衷協同し、より平和で安全な船橋市を作り上げていきましょう。



救急指導係



救急指導係は、救急隊員の教育研修を企画・立案し実施することや、救急車の適正利用等の救急広報、市民に対する応急手当普及啓発を業務としています。

救急課 菊池 祐一（平成17年入局）

人の役に立てる職業に就きたいと思い、大学で救急救命士の資格を取得しました。そして、この資格を1番活かすことができるのは救急隊だと考え、消防吏員を目指しました。

現在は、救急指導係の事務に加えて、指導救命士として各種研修の講義や指導を担当しています。また、各救急隊の活動の事後検証、病院実習の企画調整をしています。

今後は指導救命士を目指す救急隊員が1人でも増える環境を作り、救急隊の質の向上に努めたいと思います。

船橋市消防局は様々な救急研修を実施しております。助けを求めている患者や家族は救急隊を選ばません。どの救急隊が来ても質の高い救急活動を実施することができ、市民が安心して病院へ行けるように共に切磋琢磨していきましょう！



職員係



職員係は、職員の採用に関する事務、職員の能力開発のための研修に関する事務及び職員の育児休暇や病気休暇等の各種休暇に関する事務を主にを行います。

総務課 海沼 弥生（平成27年入局）

私が消防士を目指したきっかけは、病院で救急隊を見て「かっこいいなあ」と思ったのがきっかけです。

消防士というと、男性のイメージが強いですが、女性の消防士がいることで市民の方々の役に立つことが増えるのではないかと考え、消防士を目指しました。

消防士になって、市民の方々から「安心するわ。」「女の人で良かった。」等の言葉をかけて貰った時には、とてもやりがいを感じます。

船橋市消防局は、女性のライフステージに応じた休暇等に周りの理解が深く、働きやすい環境が整っています。

女性職員同士も仲が良くプライベートでも交流があります。ぜひ、船橋市消防局で一緒に働きましょう！



音楽隊



音楽隊は、「市民と消防をつなぐ音の架け橋」として、火災予防の普及啓発活動を展開しています。音楽隊員は、普段、消防車や救急車などに乗車して災害対応を行うなど各消防業務に従事しており、音楽隊の業務を兼任して活動しています。また、平成25年4月からは市民が市民音楽隊員として加わり、ともに音楽を通じて市民の皆様方に防火・防災を呼掛けています。

中央消防署本郷分署 高木 俊来（平成31年入局）

私は学生の時、船橋市消防音楽隊の市民隊員募集を知り、大学1年生から消防局に入局するまで市民音楽隊員として在籍していました。将来、人の役に立つ仕事をしたいと考えていた私は、市民音楽隊員の経験をきっかけに消防業務に興味を持ったことから、消防局の採用を目指し、併せて救急救命士資格取得のため専門学校に入校しました。今は、救急救命士として救急業務に従事するとともに、音楽隊ではトランペットのパートを任されており、中山競馬場でG1ファンファーレを吹くなどの貴重な経験をする事ができています。船橋市消防局では現場経験だけでなく、様々な業務を経験できるという魅力があります。船橋市消防局ならではの経験をぜひ一緒に！また音楽経験のある方はぜひ一緒に音楽隊員としても活動しましょう。



消防局に関する情報は船橋市のホームページで随時更新しています。
↓↓こちらから↓↓ご確認ください。

消防局について <https://www.city.funabashi.lg.jp/kurashi/shoubou/index.html>

採用について <https://www.city.funabashi.lg.jp/kurashi/shoubou/012/index.html>

また、消防局公式のFacebook及びX（旧Twitter）でも情報を発信しています。
↓↓こちらから↓↓ご確認ください、フォローをお願いします。
<https://www.city.funabashi.lg.jp/kurashi/shoubou/001/p092165.html>

採用試験受験を検討されている方々
職員一同、皆様の入局を
心からお待ちしています！！
船橋市消防局の採用試験を
是非、受験してください！！